

## 名取市海岸防災林の本数調整伐(間伐)および指導者講習会

2月4日(土) 10:30～ 名取市海岸防災林南端にて



左：名取市海岸林を北から望む（撮影：2018年8月） 右：2014・15年植栽地26ha（撮影：2020年9月）

公益財団法人オイスカ（本部・東京都杉並区/理事長・中野悦子）は、東日本大震災復興支援として、津波で失われた宮城県名取市の海岸防災林の再生を目指す「海岸林再生プロジェクト」に2011年3月以来取り組んでおります。2022年1月には、被災5県の先陣を切る形で本数調整伐（間伐）を着手しました。そして今年からはプロのみならず、市民参加を得ながら安全に伐採をするために、まずはボランティアキャリア豊富なりピーターなど30名を対象に、「本数調整伐指導者講習会」を実施することになりました。

この本数調整伐の効果としては、樹高の早期生長、豊富な枝葉で太い幹になるほか、根の生長も促進されてクロマツの深根性を発揮し、根周りが大きく広がり、目指す強靱な海岸防災林に近づきます。伐採は毎年厳冬期で、今期の伐採面積は2014・15年植栽地の約15haで、樹高は5m前後です。伐採率は33%で、50年程度かけて6回繰り返します。伐採木は、例えばチップ、ブルーベリー農園や牧場の堆肥などにすべて再利用されます。

海岸防災林は、典型的な「Eco-DRR」（森林など生態系を活用した防災・減災）、「グリーンインフラ」として世界の専門家からあらためて注目されています。国際協力NGOとしての経験とノウハウを活かした、地元および全国の市民、企業、行政との協働の現場を取材いただけたら光栄です。

### 【「本数調整伐指導者講習会」取材対象スケジュール】

日 時：2023年2月4日（土）10：30に集合いただいたのち、現場に向かいます。

10：30～15：00：本数調整伐作業（名取市海岸林南端）

集合場所：オイスカ名取事務所（名取市下増田字北原東478 別紙地図参照）

【参考】参加者は9：00に名取事務所集合 9：15：本数調整伐指導者講習会（名取事務所です座学）＊既聴講者（約15名）は現場移動  
15：00～16：00：周辺のゴミ拾い・後片付け・終礼

### 【「海岸林再生プロジェクト」概要】

実施主体： 公益財団法人オイスカ、名取市海岸林再生の会

協定締結先： 林野庁東北森林管理局仙台森林管理署、宮城県、名取市

協定面積： 名取市内海岸林・内陸防風林 103.05ha（全長約5km×幅約200m）

ホームページ： <http://www.oisca.org/kaiganrin/>

震災から1年後の2012年3月に初めての「播種」を行った後、2014年4月～2020年10月までに37万本を植栽し、宮城中央森林組合および松島森林総合のプロの手と、地元および全国からの8時間従事ボランティア12,700人の手で、ツルマメ抜き取り・下草刈り・葛などのつる切り・ニセアカシアなどの除伐・排水溝修復・増設などを行ってきました。その甲斐あって、クロマツは太く、高く順調に生長し、生物多様性の面でも多くの動植物を見ることができます。



名取事務所でボランティア記念撮影（撮影：2022年11月）

#### 【本リリースに関するお問い合わせ】

公益財団法人オイスカ 海岸林再生プロジェクト担当 吉田俊通／林久美子

〒168-0063 東京都杉並区和泉 2-17-5

E-mail : [kaiganrin@oisca.org](mailto:kaiganrin@oisca.org) Tel : **070-5550-7394** URL : <http://www.oisca.org/>

